

## 「女性活躍」で一人ひとりの能力を最大化したい

### ～ 人を大切にしている経営戦略 ～

株式会社フジタ 代表取締役社長 永井 洋 様



#### 「女性活躍」取組のきっかけ

取引のある外資系の会社は、早くからジェンダー課題や働き方改革などへの意識が高かったんです。「監査認証機関の査察を受けて認証を取得するといよいよ」と勧められましたが、何を言っているのかいまいちよくわかりませんでした。そんなとき、ちょうど市から青年部に対し「女性活躍」の取組を一緒にしないかと話があったんです。

#### 意見交換会や研修に参加して

はじめは「うちの会社は女性が多いしあまり関係ないのでは」「何が問題になっているの」と、ピンときていませんでした。しかし、学ぶうちに女性が多いことと「女性活躍」というのはイコールではないんだな、と気づいて。「女性活躍」と自分の仕事がつながったんですね。現状、指示役を男性が担うという感じなので、女性にもステップアップすることを選択肢の一つとして持ってほしいという意識が生まれました。



アドバイザー役の(株) Surpass 石原さんは経営の先輩。自社でも真似できそうな取組を教えてくださいました。毎回、「せっかく参加するんだから何か持って帰ろう」という気持ちでした。

#### 事業所での取組

1年位かけてBCP(有事の際に事業の継続・早期復旧を図るため、平時・緊急時にどのような行動をするかを定めた事業計画)の策定に取り組んだんですが、その際にグループワークのリーダーに女性を置くなど、女性の視点を積極的に取り入れるようにしました。どの

グループも発言しやすい雰囲気が作れたことで、たくさんの意見が出ました。細かなところへの気づきであったり、コミュニケーションを重視したものが多く、このような意見を大切にすることで仕事を円滑に進めることができるのでは、と感じました。女性社員に、リーダーの登用についての声かけもしています。難しいと感じたら止めてもよいのでチャレンジしてみるのはいかがでしょうか、と聞いてみたところ「それなら…」という雰囲気だったので、今後、フォローしあえる体制づくりなどと併せて取り組んでいきたいと思っています。

#### 社長が大切にしていること

日本のものづくりは「匠」の精神が土台となっていて、そこが外国との差別化を図れるところだと思います。働き方改革はもちろん大切です。が、同時に、時間をかけて物の本質と向き合うことも大切だと思っています。弊社の製造品はすべて「手しごと」です。手袋製造会社の多くは海外に工場を移しているのですが、弊社はずっと地域密着でやっています。顧客からは「工場の様子を実際に見に行ける」と喜んでもらえるので、これは強みだな、と。国内の縫製産業を守るため、オリジナル商品の開発や、地域の盛り上がりや人を大切にする取組をしています。テクノロジーはどんどん進化していますが、これからは人にしかできないことを考え続けたいです。



↑県子育て行動計画  
認証マークも取得

#### 今後の展望

フレキシブルに働ける魅力ある会社を作りたいです。大手企業と同じようには給料や福利厚生を充実させるのが難しい上に、人材不足も大きな課題です。社の魅力を高めるためにどんな取組ができるかを考える中で、キーワードとなるのが「知識」だと。今は、社員に対して資産運用の勉強会をやりたいな、と思っています。知識を生活に役立ててもらえれば嬉しいです。社員を守るのが会社の役目なので人を大切に、社員には思う存分力を発揮してもらいたいです。

#### 他事業所へのメッセージ

「『女性活躍』に取り組む、取り組まない」はいったん置いておいて、まず考えるきっかけを持つことが大切だな、と思いました。世の中の考え方は非常に変わってきていて、その潮流は止まらな感じます。人材が少なくなってきた中で性別に関係なく活躍できるように環境を整えないとこれから生き残っていけない気がしているのと、社員を大切に取る取組がむしろ勝機にもなる、と思っています。

#### ■株式会社フジタ

- ・所在地 さぬき市大川町富田西 3054-1
- ・創業 昭和40年
- ・事業内容 縫製業
- ・従業員数 22人(うち女性17人)

